

継続



榴岡地区社会福祉協議会

会長 星 洋子

会員の皆様には日頃より、当社会福祉協議会の活動に對しまして、ご理解ご協力を賜り心から感謝申し上げます。

私が社協と関わって20年弱になります。その間、皆様の協力のもと形を変えて続いていることに感謝いたします。

1年生との「ふれあいいきいきサロン」今どきの給食を食べてみませんか？と云う企画に児童と給食と一緒に食べたり、体育館での「玉入れ」をしたり等高齢者との交流。今は「手持ち花火大会」（民生委員との共催事業）や「ふれあい訪問」時に1・2年生のメッセージと一緒にお届けし、高齢者がお礼の返事を書くことでの世代間交流。これらの活動は、校長先生はじめ先生方の協力があれば実施できないことです。感謝申し上げます。

また、この「社協だより」も活動を知っていただくために、手作りの新聞作りから今はフルカラーの「社協だより」と続いています。

「お茶っこサロン」や各地域での「健康体操」もそれぞれ特徴のある活動をしています。

また、福祉活動の両輪、民生委員児童委員との合同研修も、タイムリーな課題に取り組みそれぞれの活動に活かしています。

この様な活動を継続していくためには、皆様に参加していただけることが励みになっています。色々な会場でのイベントを是非覗いて見てください。皆様が気軽に参加し交流の輪が広がり、元気に暮らしていただけるよう、地域の皆様の参加を心よりお待ちしております。

災害時要援護者支援について



榴岡地区民生委員児童委員協議会

会長 石田 恵子

仙台市の「災害時要援護者情報登録制度」をご存知ですか。災害時に地域の支援を必要とする人が、仙台市に登録し、その情報が町内会などの地域団体に提供され、災害時に地域住民が支援する制度です。この制度は、一人ひとりができる範囲で行う地域の助け合いの中で行われるものです。

平常時の今だからこそ、この制度の主旨や支援体制について再確認する目的で、6月27日、榴岡地区社会福祉協議会と榴岡地区民生委員児童委員協議会との合同で研修会を実施しました。

まず町内会ごとに要援護者の現状を把握し、民生委員と町内会の福祉委員が支援者になるだけでなく、町内会の方々にも支援者になっていただくように町内会長さんと話し合いました。

その結果、既に支援体制ができており、防災マップを作成し、要援護者だけでなく隣近所の人へ声がけをしている町内会があることが分かりました。また、支援者探しに現在、取り組んでいるところや課題が多く、なかなか進まない町内会もありました。

要援護者等への支援体制づくりのためには、地域の実情を踏まえながら、町内会、福祉委員、民生委員が、より協力していくことが必要になっていきます。さらに、要援護者に限らず、誰もが安心して暮らせるまちづくりは、地域のつながり、助け合いの中で行われるものと思います。今回の取り組みが、更なる体制づくりにつながれば幸いです。今後とも、皆様方の協力をよろしくお願いいたします。

夏休みの最高の思い出



仙台市立榴岡小学校

教頭 村上 重樹

当日は朝から小雨が降り、校庭には所々小さな水たまりができ、「手持ち花火大会」の開催が危ぶまれました。しかし、子供たちの花火をやりたいたい思いと地域の子供たちの健やかな成長を願う社会福祉協議会と民生委員の皆様の思いが重なり合い、無事に開催となりました。

また、少し雨が降っていましたが、受付の時間が近づくと保護者と一緒に子供たちがどんどん集まってきました。どの子供たちもこれから始まる花火を楽しみにしているワクワク感が伝わってきました。また、保護者の皆さんも笑顔いっぱい、感謝の気持ちも伝わってくるようでした。雨が上がり、開会行事後には、それぞれが校庭いっぱいに広がり、花火を各家庭毎存分に楽しみ

ました。最後には打ち上げ花火もあり、私を含め参加者全員がよいひとときを過ごすことができました。

また、すっかり日が落ちた校庭には、鈴虫が鳴いており、秋が近づいていることも感じられました。閉会行事を終えると、花火大会が終わるのを待っていたかのように雨が降り始めました。

榴岡小学校の子供たちと一緒によい思い出を作ることができました。子供たちが本当に気持ちよく育っているのは地域の皆様のおかげだと改めて感じました。

これまで計画や準備等をいただきました榴岡地区社会福祉協議会と榴岡地区民生委員の皆様改めて感謝いたします。ありがとうございました。



福祉委員研修



今年度の福祉委員研修では、「eスポーツ」を体験し地域活動の中で、どのように活用できるか考えてみました。

皆さんは近頃よく「eスポーツ」という言葉を耳にしませんか？eスポーツとは、誰もが楽しめる新しい形のコンピュータゲームのことです。コンピュータゲームは我々シニア世代には、一見縁遠いものと考えがちですが、意外や意外シニアにとつての健康維持に、大変有効であるということが近年わかってきました。

「ねんりんピック」でもeスポーツ初種目として（太鼓の達人）が開催されたほどです。

普通のスポーツと違い体力を競うものではないのでシニアでも気軽に参加できるという利点があります。ゲームを通じて楽しみながら体を動かすことで、脳が刺激され認知機能の維持や改善が期待できるという利点もあるそうです。

同時に、適度な運動によって、身体機能も高めることができそうなので、フレイル予防や転倒リスク軽減にも役立ちそうです。

「お茶っこサロン」ではeスポーツ（太鼓の達人）を昨年今年と2回開催し、参加者みんな大盛り上がりでした。みなさん、「eスポーツ」体験してみませんか？

(嶺岸)



お茶っこサロン



開催日時

福岡市民センター
偶数月 第2金曜日

駅東交流センター
奇数月 第2金曜日

※詳しい開催日はチラシをご覧ください。
2会場共 時間 10時～12時

「催しいろいろ」

毎月の「お茶っこサロン」は、4月は「お花見会」で始まり、時に企画として、「紙芝居」「劇団ふたりの朗読会」「eスポーツの体験」「ソプラノ歌手との合唱」年が明けて「ファッション講座」2月に「ウェルカムリース作り」と続き開催しました。

皆様の笑顔と「楽しかった」の声がスタッフの喜びと支えになっています。ご参加いただきましてありがとうございます。今後とも皆様と一緒に和気藹々お茶をしながら、おしゃべりや歌を楽しみましょう。

(吉田)



今回何のお話？(劇団ふたり)



童心に返って(金魚すくい)



なつかしい歌の数々、プロと一緒に



ご紹介頂いたご夫妻と



新年の始まりは“めでたいな”



どんな色が似合うかな？



挑戦!! eスポーツ太鼓の達人



紙芝居

SDGs でウェルカムリース作り

葛のつるや椿の実を利用してリースを作りました。

初めてグルーガンを使っての制作でしたが、目黒先生の的確な指導の下
唯一無二のウェルカムリースが完成しました。





ふれあい訪問



ほんの気持ちに手紙を添えて！



お話が弾みました



沢山のお返事ありがとうございます。
(榴小2年生の掲示板)



この地域はとっても便利!!

穏やかな天候に恵まれた12月17日、福岡地区日赤奉仕団と社会福祉協議会共催の「ふれあい訪問」を実施しました。

今年の対象者701名の方々に、心ばかりのお菓子と、福岡小1・2年生のお手紙を添えてお渡ししました。後日心温まるお返事が小学校に沢山寄せられ、子どもたちや、先生方も大変喜んでおられました。

対象者の日頃の生活や様子をお伺いし、意義のある「ふれあい」をさせて頂きました。
(日野)



健康体操サークル



社協主催

「げんき福岡」

- 駅東交流センター
- 毎月 第3金曜日 10時～



風船でアイスブレイク

自主活動

「いきいき宮城野」

- 宮城野町民館
- 毎月 第2木曜日 10時～



タオル体操

自主活動

「サロンあけぼの」

- 小田原二十二町内会集会所
- 毎月 第3火曜日 13時半～



真面目に体操

自主活動

「つつじクラブ」

- 生涯学習センタートレーニング室
- 毎月 第4火曜日 10時～



こんなに参加者が増えました

※ 参加希望の方は直接会場へお越し下さい。(参加費 100 円) 開催日時は変更される場合があります。

編集後記

1年の取り組み内容をお知らせする「社協だより」を今回も無事発行する事が出来ました。ご協力いただきました皆様に感謝申し上げます。「お茶っこサロン」や「健康体操」等、皆様と楽しんで語り合っ！刺激合っ！笑って・笑って！健康な日々を過ごしていきたいと願っております。

より多くの方々に、参加していただけたらと思います。お待ちしております。(安倍)

編集委員 田中 朋子・安倍由佳子・嶺岸美恵子・齋藤まゆみ
日野 陽子・吉田 多恵・高田 昭美・星 洋子

社会福祉協議会
会費高額納入者
(五千円以上)

■ 株式会社 ユアテック様
■ トータルサービス(株)様
■ 仙台銀行
■ 仙台東口支店様
■ 松栄不動産(株)様
■ いたがき(株)様
■ 澁谷 民子様
■ 関口 秀和様
■ 前嶋 篤様

ご協力ありがとうございました。
多くの皆様のご支援に
感謝申し上げます。